

BEWITHブランドのコンポーネント・カースピーカー、 「Reference AM」シリーズ 新製品6機種の出荷を開始 ～16.5cmウーファーと8.8cmミッドレンジの上位バージョン、小容量密閉箱専用 16.5cmサブウーファー、およびスピーカーシステムの上位バージョン3機種を発売～

ビーウィズ株式会社 新製品報道資料 2020年 8月 7日

ビーウィズ株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役:中島 敏晴)は、BEWITHブランドの高音質コンポーネント・カースピーカー「Reference AM」(リファレンス エーエム)シリーズの新製品として、より高い音圧と音の力感を追求した8.8cmミッドレンジ「L-88RS」、低域側の再生限界をさらに拡大した16.5cmウーファー「L-165RS」、最小3ℓの小容量エンクロージャに対応する密閉箱専用16.5cmサブウーファー「L-165RW」、16.5cmセパレート3ウェイシステム「Reference AM Trio S」、16.5cmセパレート2ウェイシステム「Reference AM Duo165S」、そして8.8cmセパレート2ウェイシステム「Reference AM Duo88S」の計6機種(スピーカーユニット3機種+スピーカーシステム3機種)の出荷を開始し、来る8月8日より全国のBEWITH製品取扱販売店で発売いたします。

■ Reference AMシリーズ スピーカーユニット 2020年 8月 8日発売

8.8cmミッドレンジ「L-88RS」	予定価格 5万円(税抜/ペア)
16.5cmウーファー「L-165RS」	予定価格 7万円(税抜/ペア)
16.5cmサブウーファー「L-165RW」	予定価格 4万円(税抜/1本)



左から8.8cmミッドレンジ「L-88RS」、16.5cmウーファー「L-165RS」、16.5cmウーファー「L-165RW」
※画像は同縮尺ではありません。

■ Reference AMシリーズ スピーカーシステム 2020年 8月 8日発売

- 16.5cmセパレート3ウェイシステム「Reference AM Trio S」 予定価格 15万8000円(税抜/セット)
(2.5cmドームトウィーター、8.8cmミッドレンジ、16.5cmウーファー各2本/専用ネットワーク付属)
- 16.5cmセパレート2ウェイシステム「Reference AM Duo165S」 予定価格 10万8000円(税抜/セット)
(2.5cmドームトウィーター、16.5cmウーファー各2本/専用ネットワーク付属)
- 8.8cmセパレート2ウェイシステム「Reference AM Duo88S」 予定価格 8万8000円(税抜/セット)
(2.5cmドームトウィーター、8.8cmミッドレンジ各2本/専用ネットワーク付属)

「L-88RS」「L-165RS」「L-165RW」 (Reference AM スピーカーユニット) 新製品概要

今回発売する8.8cmミッドレンジ「L-88RS」、16.5cmウーファー「L-165RS」、16.5cmサブウーファー「L-165RW」のスピーカーユニット3機種は、当社独自のAM(アルミ-マグネシウム)ダイヤフラムを採用したコンポーネント・カースピーカー「Reference AM」シリーズに加わる新たなバリエーションモデルです。このうち、「L-88RS」「L-165RS」は、既にご好評をいただく「L-88R」「L-165R」をベースに、磁気回路の強化や振動板の改良など多岐にわたるブラッシュアップを図った上位バージョンで、Reference AMシリーズ本来の音の魅力はそのままに、より高い出力音圧レベルと、緻密にしてダイナミックなサウンドを実現。また「L-165RW」は、小容量シールド型エンクロージャでの使用に特化して開発した当社初の密閉箱専用サブウーファーで、「L-165RS」と同等の強力な磁気回路と、新開発のAMダンピングエレメントを装着した専用振動板との組み合わせによる周到な設計で、最適にコントロールされた深く厚みのある重低音を、わずか3~10ℓという限られたエンクロージャ容量でお楽しみいただけるユニットです。なお本製品群の発売後も、「L-88R」「L-165R」は引き続き販売いたします。

「Reference AM Trio S」「Reference AM Duo165S」「Reference AM Duo88S」 (Reference AM スピーカーシステム) 新製品概要

16.5cmセパレート3ウェイシステム「Reference AM Trio S」、16.5cmセパレート2ウェイシステム「Reference AM Duo165S」、8.8cmセパレート2ウェイシステム「Reference AM Duo88S」の3機種は、それぞれ既発売の「Reference AM Trio」「Reference AM Duo165」「Reference AM Duo88」の上位バージョンとなるネットワーク付属のスピーカーシステムです。このうち「Reference AM Trio S」はウーファーを「L-165R」から「L-165RS」に、ミッドレンジを「L-88R」から「L-88RS」に置き換え、3ウェイならではの充実した中音域とワイドレンジ再生を実現。「Reference AM Duo165S」は、ウーファーを「L-165R」から「L-165RS」に置き換えることで、サブウーファーを使用しないシンプルなフロント2ウェイシステムでも、より豊かで深みのある低音再生をお楽しみいただけるようになりました。また、ミッドレンジを「L-88R」から「L-88RS」に置き換えた「Reference AM Duo88S」は、音圧と解像度をより高めた力強い中音域によって、純正位置への交換装着から、「L-165RW」をはじめとする本格的サブウーファーと組み合わせたマニアライクなシステムアップまで、あらゆる使用条件で最高のパフォーマンスを発揮します。なお本製品群の発売後も、「Reference AM Trio」「Reference AM Duo165」「Reference AM Duo88」は引き続き販売いたします。



左から16.5cmセパレート3ウェイシステム「Reference AM Trio S」、16.5cmセパレート2ウェイシステム「Reference AM Duo165S」、8.8cmセパレート2ウェイシステム「Reference AM Duo88S」 ※画像は同縮尺ではありません。

「L-88RS」 主な特徴

1. 多様化するニーズに応える高性能ミッドレンジ

88mm口径、取付奥行寸法39mmという限られたサイズの中で、より高い出力音圧レベルと、緻密にしてダイナミックな音質を追求しました。近年増加している80～100mm級の純正スピーカーとの交換装着から、3ウェイシステムの中核となる本格的なカスタムインストレーションへの対応まで、多様化するニーズに最高のパフォーマンスで応える、未来志向の高性能ミッドレンジです。

2. 改良型AM(アルミ-マグネシウム)ダイヤフラム

マグネシウム特有の軽さと内部損失、アルミニウム特有の音質チューニングの自由度と優れた耐候性、それぞれの利点を兼ね備えた当社独自のアルミ-マグネシウム合金によるAM(アルミ-マグネシウム)ダイヤフラムを採用。磁気回路の強化に合わせて振動板形状や厚みなどを再設計しています。

3. 強化された磁気回路「S-ネオジウムモーター」を新採用

最高グレードの高磁力・高密度ネオジウムマグネットと、ナローギャップ化されたエッジワイズ巻きボイスコイルとの組み合わせによる強力な磁気回路「S-ネオジウムモーター」を新たに採用。これにより出力音圧レベルを3dB向上させるとともに、聴感上のエネルギー感や情報量もいっそう高めました。もちろんフレーム部には、これまでの「Reference AM」シリーズと同じく、マグネットハウジング一体鋳造による高精度アルミダイキャストフレームを採用しています。

「L-165RS」 主な特徴

1. よりパワフルで伸びのある低域再生を実現

既にご好評をいただく「L-165R」をベースに、サブウーファーを使用しないシンプルな2ウェイ～3ウェイシステムで真価を発揮するワイドレンジタイプのウーファーユニットとして、フレームを除くすべての要素を再設計しました。特に低域側の再生限界と聴感上の音圧を「L-165R」よりさらに増強し、よりパワフルで伸びのある低域再生を実現しています。

2. 改良型AM(アルミ-マグネシウム)ダイヤフラム

マグネシウム特有の軽さと内部損失、アルミニウム特有の音質チューニングの自由度と優れた耐候性、それぞれの利点を兼ね備えた当社独自のアルミ-マグネシウム合金によるAM(アルミ-マグネシウム)ダイヤフラムを採用。さらなるロングストローク化を可能にする大型センターキャップや大型ローレルエッジに加え、低域特性を向上させるために振動板の形状、厚みなども再設計しています。

3. 強化された磁気回路「S-ネオジウムモーター」を新採用

最高グレードの高磁力・高密度ネオジウムマグネットと、ナローギャップ化されたエッジワイズ巻きボイスコイルとの組み合わせによる強力な磁気回路「S-ネオジウムモーター」を新たに採用。取り付け奥行寸法を拡大することなく、より豊かで伸びのある低域特性を得ています。もちろんフレーム部には、これまでの「Reference AM」シリーズと同じく、マグネットハウジング一体鋳造による高精度アルミダイキャストフレームを採用しています。

「L-165RW」 主な特徴

1. 最小3ℓの小容量エンクロージャに対応する密閉箱専用サブウーファー

推奨容量3～10ℓのシールド方式エンクロージャでの使用に特化した、当社初となる小容量密閉箱専用設計のサブウーファーです。f0(最低共振周波数)=38Hz再生を、車内空間を犠牲にしないコンパクトなエンクロージャ容量で実現。専用サブウーファーならではのタイトで深みのある本格的な重低音が、最小限の設置スペースでお楽しみいただけるようになりました。

※「L-165RW」は小容量密閉箱専用設計です。特にバスレフ方式エンクロージャや背面開放状態で使用されますと、本来の音響特性が得られないだけでなくユニットの破損や故障の原因となることがありますのでご注意ください。

2. 密閉箱専用設計のAM(アルミ-マグネシウム)ダイヤフラム

マグネシウム特有の軽さと内部損失、アルミニウム特有の音質チューニングの自由度と優れた耐候性、それぞれの利点を兼ね備えた当社独自のアルミ-マグネシウム合金によるAM(アルミ-マグネシウム)ダイヤフラムを採用しました。形状や厚みを再設計したうえで新開発のAMダンピングエレメントを装着した密閉箱専用設計によって振動板の動きが最適にコントロールされ、16cmクラスの口径からは想像できないほどの、深く厚みのある上質な重低音をお楽しみいただけます。

3. 「S-ネオジウムモーター」によりウーファー並みの取付奥行を実現

最高グレードの高磁力・高密度ネオジウムマグネットと、ナローギャップ化されたエッジワイズ巻きボイスコイルとの組み合わせによる強力な磁気回路「S-ネオジウムモーター」を採用。ロングストローク化された振動系とも相まって、「L-165R(RS)」と同等の取り付け奥行寸法をキープしながら本格的な重低音再生を可能にしました。もちろんフレーム部には、これまでの「Reference AM」シリーズと同じく、マグネットハウジング一体鋳造による高精度アルミダイキャストフレームを採用しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

ビーウィズ株式会社

〒841-0047 佐賀県鳥栖市今泉町2249-4

Tel : 0942-85-8000

Fax : 0942-85-0868

e-mail : press@bewith.jp